

# モニタリングサイト 1000 里地調査

## 次期（2023～2027年度）一般サイトを募集します

2022年7月  
環境省生物多様性センター

環境省生物多様性センターでは、モニタリングサイト 1000 里地調査において、2023（令和5）年度から調査にご協力いただける調査地を募集します。

### 1. 概要

モニタリングサイト1000は、高山帯、森林・草原、里地、陸水域、沿岸域など日本の様々な生態系の動態について、全国約1,000カ所で100年の長期にわたりモニタリングすることによりその変化をいち早く捉え、生態系及び生物多様性の保全施策につなげることを目的として、環境省生物多様性センターが2003（平成15）年度から実施している事業（正式名称：重要生態系監視地域モニタリング推進事業）です。モニタリングサイト1000の成果は、国の重要な計画や評価（生物多様性国家戦略、気候変動適応評価報告書等）の根拠資料として活用されている他、レッドリストの作成、地域の保全管理、報告会や研究等、様々な場面で活用されています。

モニタリングサイト1000里地調査は、全国の里地里山の生態系を対象としたモニタリングで、調査地には「コアサイト」と「一般サイト」の2種類があります。

コアサイトは、全国各地域の代表的な里地里山から18カ所を選定し、植物相や鳥類、中・大型哺乳類などの調査項目のうち、複数の調査項目について毎年調査を実施しています。

一般サイトは、全国の約200カ所の里地里山において、市民が調査主体となって、自ら選択した一部の調査項目について、ボランティアで調査を実施する調査サイトです。毎年1,300名以上の方々の協力を得て調査が実施され、全国の里地里山生態系の現状や変化傾向の把握につながる情報を収集しています。

一般サイトは5年間を一区切りとして更新しており、今回、2023（令和5）年度から5年間の調査にご協力いただける調査サイトを募集します。

### 2. 募集対象

次の①から③の条件を満たす里地里山が対象になります。

- ① 特定地域の里地里山で自然環境の調査や保全活動を実施している、または活動を予定しているグループや個人であること。
- ② 7つの調査項目（植物相、鳥類、中・大型哺乳類、カヤネズミ、カエル類、チョウ類、ホタル類）のうち、最低1つの項目の調査を定められた調査方法に基づき、5年間継続して実施いただけること。
- ③ 本事業の趣旨を理解し、保全施策検討・調査研究等のために得られたデータを積極的に活用することに賛同できること。

各調査項目については、モニタリングサイト1000のウェブサイトに掲載されている調査マニュアルをご参照ください (<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/>)。

募集についての詳細は、[募集ウェブサイト](#)に掲載されている募集要項をご確認ください。

### 3. 募集期間

令和4年7月1日（金）から同年9月30日（金）17：00までとなります。

### 4. 応募方法

[募集ウェブサイト](#)に掲載されている所定の申請書（Excel 形式）に必要事項をご記入の上、地図や写真などの必要書類を添付し、同サイトの申請フォームからご応募ください。

### 5. 問い合わせ先

募集に関する内容に係るお問い合わせは、下記の連絡先までお願いいたします。

（公財）日本自然保護協会　モニタリングサイト1000里地調査 事務局

メールアドレス：moni1000satochi@nacsj.or.jp

TEL：03-3553-4104（受付時間 平日10:00～17:00）

### 6. 選考方法及び選考結果の連絡

提出いただいた応募申請書類につきましては、募集期間終了後、応募資格を満たす全てを対象として、モニタリングサイト1000里地調査検討委員会において、厳正かつ公平に個別選考を行い、環境省生物多様性センターが最終決定を行います。

また、選考結果は、令和4年12月31日（土）までに応募者全員にメールにて通知させていただきます。なお、選考途中での採否のお問い合わせには応じかねますので、その点ご了承ください。

### 7. その他

モニタリングサイト1000の概要やこれまでの調査結果等につきましては、モニタリングサイト1000のウェブサイトをご覧ください (<https://www.biodic.go.jp/moni1000/>)。